

福商会報

FUKUSYO OB COMMUNICATION MAGAZINE

発行所/社団法人 福商会 専務理事/前田 福一 福岡市中央区大名1-12-57
TEL:092-711-9890 FAX:092-711-9266
http://www.fukushokai.or.jp Eメール:info@fukushokai.or.jp

熱・意気・力

Vol.141

逢福

今年も明る
い希望に満ちた
年でありますように

初明り金鶏の声

高らかに

鶏冠の雄々しくも

年明けにけり

酉年の羽音聞こえて

年明くる

初景色タワーの先端

灯ともしいて

初明りバッハの無伴奏

ソナタ聴く

新年における世界の平和の一日も早い実現。そして母校福翔高校と福商会の更なる弥栄を切に念願致します。

金鶏Ⅱ〔祖庭事苑〕天上にすむという鶏。この

鶏がまず暁を告げ、多くの鶏がこれに
応じて鳴くという。

大山 安太郎

30回生 相談役
現代俳句協会顧問

写真提供/永島光雄氏(55回生)

新年のご挨拶



社団法人 福商会
理事長 山口 毅 (52回生)

明けましておめでとございます。

平成17年酉年、希望に溢れた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

年々歳々花相似たり、年々歳々人同じからずと言います。人間の素晴らしい節氣祝いの知恵です。取り分け新年の節氣は、気持ち新たに飛躍を期したいものです。

さて、社団法人福商会理事長を拝命し、少しはお役に立てればとの軽い気持ちは、諸先輩達の熱い思いの前に吹っ飛んでしまいました。改めて、その重責に戸惑いと緊張を感じていますが、福商大好きな諸先輩の温かなご支援やご協力を受けながら、歩き始めました。

過ぎた時は違えども、夢と希望に溢れたあの青春時代を共有する絆と思いは、かくも強力なものかと毎日が感激と自己啓発の日々であります。

これまで先輩達は、福岡はもとより、日本や世界の舞台上で縦横に活躍され、文字通りリーダーとしての役目を担ってこ

れました。母校が福翔高校になって5年になります。時代や社会環境の差異こそあれ、若者の持つ夢や希望は普遍であります。その夢や希望を現実に導くことが、我々先輩達の役目ではないかと思うのです。昔の輝かしい伝統を礎として、更なる発展を願って母校の後輩達の育成支援に取り組みたいと思います。

そこで同窓会と学校が共に時代の流れに沿った活動ができるよう、保護者を交えた三者で定期的に話し合いの場を設けたいと考えております。知育、徳育、体育、各々の分野に目標を設定し、学校教育内容が充実するよう、積極的に支援協力を行いたいと考えております。

進学でも就職でも、クラブ活動でも、福翔高校はすばらしいと称賛される学校になって欲しいのです。母校の発展なしに福商会の発展はありません。

福商会の定款も50数年前に定められた規範では、時代や環境の変化に伴い実状に合わない部分が見られます。そこで同窓会の更なる活性化のため、定款の一部改正を行いたいと考えております。

福商理事会は、年3回以上開催し、同窓生のため、よこのつながりを深め、福商会事業の企画・運営により積極的に参加して頂くつもりです。

初夏、6月12日には恒例の全国合同同窓大会を予定しております。共通の思い出話で同窓の絆を深めたいものです。

各学年グループや各地区支部の活動も活発になってまいりました。友が友を伴っ

て新たな友情の輪が広がっております。同窓会員皆様方の積極的なご参加やご意見などをお聴かせ下さい。

母校福翔高校の勇姿を夢見ながら、同窓会諸元のご健康とご隆盛をお祈りし新春のご挨拶いたします。

真の福翔改革をめざして 福商会・父母教師会と更なる連携を



福翔高校
校長 段 裕明

学校と定例的に本校の学校改革について意見交換を行っていただいています。その回を重ねる毎に深まっています。福商会、父母教師会、そして学校の三者の連携をもって、真の福翔改革を行って参りたいと強く思っています。

その内容としましては、就職希望の生徒が検定試験等に合格し、第一志望の企業等に確かに就職できるよう、教育課程を効率性の高いものに改革改善することにあります。また、生徒一人一人がお互いに適度の緊張関係の中で切磋琢磨できるよう、特進クラスを作るなど、今ある系列をより鮮明にしたコース化の導入が考えられます。

会員の皆様には、今後とも、教育課程の充実のために社会人講師の派遣や職場体験の場の提供等、ご支援・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

結びになりますが、会員の皆様のおますますのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。年頭の挨拶いたします。

新年あけまして
おめでとございます。

福商会の皆様には、すばらしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、母校および後輩に対し、一方ならぬ支援を賜り、改めまして厚く御礼申し上げます。

さて、本校は、総合学科高校として5回目の新しい年を迎えております。

新年に当たり、福翔生一人一人の願いや要望、並びに保護者・市民の負託に確かに応える福翔高校となるよう、更なる改革・改善を進めて参りたいと意を新たにいたしております。

昨年から役員の皆様には、父母教師会

理事会報告

11月2日、第四回理事会開催！

定款改正(案)承認される 次期総会で提案へ

出席者は三十四名、委任状出席八名(理事総数四十名)でした。また、松本宗次郎、清水龍治監事とオブザーバーとして次期理事候補の松本勇夫氏(四十九回生)、藤村みづの氏(五十三回生)、内藤博氏(六十一回生)にも出席いただきました。

山口毅理事長の挨拶に続き、議長に山口理事長を指名し、四議案について審議をおこないました。

第一号議案 定款改正(案)

前田専務理事から定款改正のポイントについて説明があり、審議を行いました。大きな改正点は代議員制を敷き、議決機関である総会を明確にすることにあります。また、代議員制に伴い、評議員制は廃止することになります。全体案については、理事の承認を得ましたが、入会、退会の条文について検討を要すの意見があり、次回理事会で確認することになりました。本件に関しては次回の総会で諮ることになります。

第二号議案 理事長の決裁基準

前田専務理事から定款改正(案)では三ヶ月に一回の理事会開催(現行定款は

理事会開催数の明記なし)ですが、理事決裁案件が生じた場合、現下の社会情勢に照らしてみてもスブド不足は否めず、理事長決裁として三十万円前後の決裁案件について決裁移譲の提案を行い理事全員の承認を得ました。

第三号議案 ホームページ開設

前田専務理事から情報化社会が進む中、当会としても情報発信をタイムリーに行い、また若い会員の方への積極的参加を図るために、ホームページ開設費用(四十五万円)について提案し全員の承認を得ました。

第四号議案 敷金の定期預金預入れ

テナントとして入店しているヒットコニオンの敷金を普通預金から福岡中央銀行、福岡信用金庫の定期預金へ預入れしたことにして理事の了承を得ました。また、今後の運用については、ペイオフ解禁を控え、安全性の高い国債、地債への切り替えを検討することも了承されました。

報告事項

川瀧事務局長より四点について報告があり、理事の了承を得ました。

(一)平成十六年度上期収支報告

上期は収入と支出がほぼ同じでしたが、九月単月は黒字になっており、下期は利益がでる見通しです。

(二)各種委員会取り組み報告(四月～十月)

- ① 定款委員会…………… 四回
- ② 広報委員会…………… 十回
- ③ 親睦委員会…………… 四回
- ④ 福翔高校体育部・文化部振興委員会…………… 一回
- ⑤ 福翔高校活性化委員会…………… 三回
- ⑥ 三役会…………… 九回

(三)平成十六年度年会費回生別納入状況

会員皆様のご協力により、年会費は増加傾向にあり、会費納入について、ご協力をお願いしました。

(四)九州交響楽団演奏会取り組みの検討について

この件については再検討する事となりました。

全国合同同窓大会に向け 実行委員会開く

平成17年度の全国合同同窓大会の当番幹事を務める80回生(昭和57年卒業)の皆さんが、11月26日、福商会館に集まり、話し合いを行いました。

これまでも打合せを重ねており、山田忠義実行委員長以下各クラスから20数名が集まり、同窓大会の成功を誓いました。

平成17年度

全国合同同窓大会のご案内

■日時

平成17年6月12日(日)

■会場

ホテルニューオータニ博多

CONTENTS

年頭所感……………	2
理事会報告……………	3
新春対談……………	4
育英基金……………	6
ピックアップ……………	7
同窓会報告……………	8
学園から……………	12
イギリスの大学から……………	14
随想 他……………	15
青春プレイバック……………	16
恩師シリーズ……………	17
OB紹介……………	18
企業紹介……………	19
会費納入者一覧……………	20
OBトピックス……………	22
広告……………	23



新春
対談

新成人を迎えて新年の抱負を語る。

新春特別企画として新成人になられた101回生4名と山口理事長を交え、新年の抱負や夢を語っていただきました。

- 【出席者】 山口 毅 福商会理事長
 原口 勇貴 (福岡大学法学部2年)
 中田 雅子 (西南学院大学文学部英語専攻2年)
 片倉 邦祥 (株式会社GSタカハン勤務)
 石橋亜里紗 (トステム株式会社勤務)
- 【司会】 前田 福一 福商会専務理事
 川瀧 哲雄 福商会事務長
- 【場所】 福商会館 (敬称略)



◆明けましておめでとございます。今年も酉年ですから、新成人の皆さんも福商会も大いに羽ばたく年にしたいものですね。それでは山口理事長から福商会の現況をお願いします

山口 2005年の新春にあたり、皆さんが福翔高校の第二回の卒業生として、新成人になられたこと、まことにおめでとございます。皆さんに今後の人生設計や目標、あるいは福商会への要望などを語っていただき、その実現に努力していただきたいと思います。その前に福商会の成り立ちや現状をお話しします。福商会は同窓会組織の社団法人です。50年前に私共の大先輩、当時の理事長の中牟田喜兵衛氏(8回生)が卒業生の集いの場としてこの土地を寄贈されました。そこに福商会館を建てたのが始まりです。今、福商会は先輩たちの努力により財政的にも大改革され、母校や同窓会へ積極的に応援できるようになりました。また皆さんにも自由に参加できるよう昨年一年間検討を加え、定款を改正します。



山口 毅 理事長

新成人になって

◆新成人になられた心境をお聞かせください

原口 成人となつて思うことは、日本を良くするのも悪くするのも若者の責任です。成

人式で暴れている人もいますが、そういう人々たちを出さないように頑張らなければいけないと思います。

石橋 別に年齢を意識して仕事をしているわけでもないのでも特別の心境はありません。これから少しずつ何か自分の中で変わるものがあるのではと思っています。

中田 つい最近二十歳になりました。まだ成人になったという感じはありませんが、それなりの責任がでてくるだろうなと。まだ漠然としています。

片倉 就職するときに一人前として扱われたかったので、そういう心構えで社会にでました。自分なりの責任は持っていますので、いまは二十歳になったからといって大きな心境の変化はありません。

山口理事長から成人となられた皆さんにこ

うあって欲しいと思つては



前田 福一 専務理事

山口 昔から二十歳というのは、社会人また一人前になった人間として公に認められた年齢なわけです。これからの自分の人生を考えたとき「こういふふうにならう」と、それぞれ目標があつていいのですが、やはり若いうちにどれだけたくさん知識を吸収していくのが大切だと思います。皆さんにはいろんなことにチャレンジして欲しいと思います。将来、就職する人は社長に直接会いな

さい。それくらいの勇氣とチャレンジ精神を持つべきですね。大人としてのスタートにあ

たり、チャンスは無限という事です。

◆他に何か理事長に聞きたいことはありますか

石橋 社長と直接会うようにと言われてましたが、自身の会社で採用を決めるときにも理事長ご本人が面接するのですか？

山口 基本的には私が面接します。そしてその人たちに「あなたが社長だったら自分を雇いますか？」と聞きます。答えが「雇います」と言えば、「その言葉をわすれないで」と言つて採用します。

片倉 どうしたら給料が上がるのでしょうか。人事部長に言われたのが、君が3人分仕事をしたら給料を倍に上げよと言われました。冗談なんですけど……

山口 まず人よりも一番早く会社に行きなさい。昼食も15分ぐらいで食べ、終わったらすぐに仕事をする。それくらい人の先を行く姿勢を見せれば会社もチャンスを与えてくれます。

福翔高校・福商会への思い

◆福翔高校時代の思い出や母校への要望を聞かせてください

原口 思い出はすごくあります。僕は生徒会の総務をしていて、体育祭や文化祭などは特別な思い出です。みんなをまとめあげ



原口 勇貴さん

る大変さも知り、まとまった時に「やったー」という喜びも知ったので、あの快感は忘れられないです。今は母校へは正直行きたくないところもあります。先生べらういしか知りませんから……

石橋 私は1年生のときから2年間生徒会にいたので、高校生活で最初に思い浮かぶのは生徒会です。文化委員長をしていたので、文化祭が終わった後の達成感が忘れられません。



石橋 亜里紗さん

私も学校に行こうと思っても知っている人がいないので行きたくないわ。

中田 私が中学校のときに福岡商業が福翔に変わりました。第一期生だから就職も進学も前例がなく迷いましたが、どうしても福翔へ行きたくて入学し本当に良かったと思います。それは大切な友達ができ、遊びも勉強もし、すごく充実していました。

前田 石橋さんはすぐ就職ですか。

石橋 はい、一回目で受かったので後半は遊びに行く予定です……

片倉 福翔は資格が取れるということでも入学しました。簿記なども会社に入ってから役に立ち、勉強してよかったなと思っています。

山口 福商会というのは素晴らしい出会いの場ですから、特にこれからの福商会を担う若い人たちにも

もっと開かれた会にしたいと思っています。福商会館をもっと利用していただき、その中で先輩や後輩との交流を深めて欲しいと思います。

福商会にはどういった思いがありますか？

原口 卒業した次の年に評議委員会に出席したのですが、正直わけがわかりませんでした。福商会の入会式がありましたよね。これもわかったようで分かりませんでした。

石橋 私も福商会というのには一部の人たちだけでやっているように思っていました。今日来てみてよかったです。高校のときに福商会のことをもって知っていたら、気楽に来たかもしれません。

山口 あなたたちは特に福翔高校の第一回の卒業生ですから、是非、理事や代議員になつて会館へ来てください。自分の考えを皆さんの前で話したり、先輩たちの意見をきくのも勉強になりますよ。

中田 大きな行事のたびに福商会の名前がでていましたが、場所を知っていても入りにくく開かれた場所ではないように思っています。今日から認識を改めます。

片倉 えらい人の会みたいな雰囲気があります。



片倉 邦祥さん

山口 大変厳しい意見を聞かせていただき勉強になりました。この福商会館は天神の中心地にあり、4階建てのビルです。この会館は誰のものでもなく卒業生皆さんのもの

です。そして将来、この財産を引き継ぐのは貴方たち若い人たちです。その意味からしてもこの福商会館を有効利用し人脈づくりに役立ててください。

今度、100回生だけで成人式を考えているようですが

原口 自分たちだけの手作りの成人式をやるかと考えています。場所はベイサイドプレイスで約160名位を考えています。

山口 自分たちで企画することは大変ですが、いいことです。是非とも頑張ってください。福商会もバックアップしますから。

原口 今日みたいな会合を学校と福商会で持たれたらどうでしょうか。

山口 それはいいアイデアですね。昨年は学校とPTA、生徒会と私共福商会との会談もしました。今後もうこうした会合は続けて行きます。

将来の夢

将来の夢を語って下さい

原口 大学に入る前は法律家に憧れていました。今は居酒屋の厨房でアルバイトをしているのですが料理に興味が出てきて、料理の道へ進むかもしれません。

石橋 私は大学に行かなかったので、4年間の働いたお金で夢を見つけて実現させたいと思っています。どんな夢か今はまだ……

中田 本当の夢ですが、大学を卒業し就職してから高校の教員になりたいと思っています。

ます。世間の厳しさを知り、経験を積まないと生徒に教えることはできないと思っています。



中田 雅子さん

片倉 いまは会社で経理の仕事をしています。このまま順調に行けたらと思っています。が、税理士にもなれたらと思っています。

山口 福商OBには素晴らしい先輩たちがおられます。出光興産の創業者故出光佐三氏、岩田屋の創業者故中牟田喜兵衛氏を始め、経済界に貢献した方が数多くいます。現在でも東大卒の弁護士で活躍されている先輩や、京都大学や九州大学の名誉教授の方がおられます。ミュージシャンの甲斐よしひろ氏、漫画家の小林よしのり氏、競艇界でも活躍している後輩など、多士済々です。これからも色々な人材がどんどん来てくれるといいですね。

それでは最後に事務局から一言

川瀧 本日は本当にありがとうございました。今後も福商会や福翔高校をもっと良くしたいと考え、色々なことに取り組みで行きます。今日皆さんと話し合えて、少しでも福商会のイメージが変わればいいなと思っています。福商会のホームページも出来ました。福商会報もカラフルになり、こうしたPRを積極的にしていきますので協力お願いします。

育英基金への寄付相次ぐ

卒業五十周年を記念して

52回生ご一同から「奨学育英基金」寄付

卒業五十周年を記念して、11月2日、宮田信氏、上田徳蔵氏、安河内眞彦理事が52回生を代表し、百万円の奨学育英基金を持参来館されました。52回生の皆様の心あたたまるご厚情に深く感謝申し上げます。当日は理事会開催日でもあり、理事長からもお礼を申し上げます。

これからも福商会へのご協力をお願い申し上げます。皆様のご健勝を心から祈念し、重ねてお礼申し上げます。



我々52回生は卒業（昭和29年）50周年記念事業として、諸先輩方の例に習い、8クラス幹事一致協力のもと、母校奨学育英基金の募集を行いました。10月末日までに左記同輩よりご賛同を得、当初の目標を達成いたしましたので理事会の席上壹百万円を寄付いたしました。

実行委員長 宮田 信

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|-------|---------|
| 上田 徳蔵 | 森 健三 | 牛嶋 国光 | 野田 博強 | 吉村 正憲 | 今林 末信 |
| 大塚 重敏 | 安河内繁善 | 太田 雅弘 | 原 三木 | 井上 文子 | 口石 敏亮 |
| 奥村 健次 | 山下 博保 | 佐々木朝康 | 安河内眞彦 | 篠原久美子 | 櫻木 照久 |
| 川野 洋一 | 井上 稔 | 芹野 哲治 | 山口 毅 | 中尾 澄子 | 中島 清 |
| 北尾 啓介 | 上村 隆 | 百武 治己 | 中谷 恵子 | 池 頼利 | 野田 育雄 |
| 長浜 龍二 | 泊 隆幸 | 肥山 祐之 | 藤岡 初子 | 上田 洋三 | 丸本 嘉男 |
| 榎崎 義隆 | 林 博海 | 藤尾 淳介 | 松尾 節枝 | 内野 義弘 | 山内 政明 |
| 三苦 和男 | 針崎 雪広 | 吉積 隆徳 | 森 京子 | 大内田恵三 | 渡辺 得 |
| 宮崎 朝生 | 瀨上 輝俊 | 牛房 房子 | 池田新太郎 | 鎌田 康人 | 磯野ハルヨ |
| 山下善一郎 | 正木計太郎 | 釜瀬香寿子 | 板谷 博孝 | 河井 雄輔 | 瀧口 眞弓 |
| 山田 房子 | 光安 武士 | 本村由美子 | 今林 貞一 | 田中 昌夫 | 平城 澄子 |
| 一宮 親善 | 川淵 節子 | 安部 明廣 | 久芳 正弘 | 中野 勝之 | 茶屋道京子 敬 |
| 古賀 眞信 | 安恒 弘 | 小島 寿園 | 武富 清 | 宮田 信 | |
| 鳥巢 泉 | 笠 是清 | 宗 義人 | 中村 義隆 | 森永 昭和 | |
| 西川 清春 | 細川 千寛 | 高井 義仁 | 安河内 順一 | 安河内 誠 | |
| 秋野 賢一 | 渡辺 雅子 | 藤 鉄男 | 安河内 博文 | 岩崎 牛子 | |
- (順不同)

平成16年度

全国合同同窓大会当番幹事からも育英基金の寄付

平成16年度全国合同同窓大会の当番幹事を務められた79回生を代表して石田守理事、跡部宗教氏が11月2日に来館され、奨学育英基金に四十万円を寄付されました。79回生の皆様に多大なるご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。



福商会奨学育英基金 平成16年度は17名に給付

平成16年度は母校からの推薦により、スポーツ関係者13名、学業関係者4名にそれぞれ一人、年額12万円の奨学金支給を行っています。

■親睦委員会からお願い

FNF 若人達の会 メンバー募集

親睦委員会では、これからの福商会の発展を考えた時、若い人達の参加が必要である事を痛感しています。

これまでの若い人達への対応、その他いろいろな反省を考慮した上で、改めて若い人達が自由な発想のもとで活動が出来、また自主的に参加したいと考えていただける様な会を設立する事にしました。

平成17年4月の設立パーティーに向かって現在20名程度のメンバーで毎月1回の企画会議を行っています。一人でも多くの人達の参加を希望していますのでよろしくお願いします。

●会の名称

「福商会 若人達の会」

●通称

FNF（フクシヨウネットフリーウェー）ファンファ

お問い合わせ

福商会館 事務局
092-711-9890



体育部OB会開催

「寮を建てられないか」等の意見出る

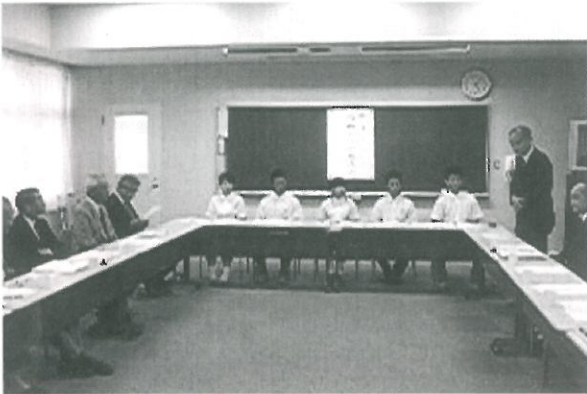
9月6日、福商会館において第一回の福翔高校体育部OB会が開催されました。体育部OBからは柔道、剣道、ソフトボール、バレーボール、ソフトテニス、サッカー、卓球、陸上競技部の会長及び事務局、福翔高校から宇土健治教頭、福商会から前田福一専務理事、川瀧哲雄事務局長計十九名が出席しました。前田専務理事から体育部OB会開催の趣旨を説明

した後、宇土教頭より現状の体育部の活動について報告がありました。その後、各部の取り組みについてOBより報告をいただいた中で「もっと福翔体育部が強くなつて欲しい」「コーチングスタッフを充実して欲しい」「優秀な生徒に入学してもらうには寮が必要だ」など活発な意見が出されました。これからも定期的に開催して行きたいと思えます。

学校、PTA、福商会懇談会開催

学習、進路指導について話し合う

9月16日、福翔高校において第一回の福翔高校、PTA、福商会の懇談会が開催されました。福翔高校から段裕明校長他7名、PTAから青木弘志会長他4名、生徒会から筑紫哲郎総務他4名、福商会から山口毅理事長他7名、計26名が出席しました。段校長、山口理事長の挨拶に続き、宇土健治教頭から、今回の懇談会の目的について説明があり、①学習指導と進路指導に関して②特別活動(特別活動)に関して③施設・設備充実について活発な意見交換を行いました。また、10月22日、11月26日も第二回、三回と開催しており、母校の発展に向け、回を重ねて行きたいと思えます。



福商縦の糸の会開催のご案内

第2回

■日 時 平成17年2月4日(金)

■第1部 講演会 【午後6時～7時】

■講演内容 「博多祇園山笠あれこれ」
博多祇園山笠振興会

■特別講師 事務局長 瀧田 喜代三氏(56回生)

■第2部 懇親会 【午後7時から】

■場 所 八仙閣

■住 所 福岡市博多区博多駅東2丁目7-7

■会 費 7000円(79回生全国合同大会当番幹事の同窓生及び関係者)

■出席予定者 4000円(80回生全国合同大会当番幹事の同窓生) 2000名

お問い合わせは福商会事務局まで。TEL/092-711-9890

山口毅理事長 福岡市教育長を訪問

10月25日、山口理事長、松尾副理事長、前田専務理事、川瀧事務局長は福岡市教育委員会を訪れ、植木とみ子新教育長、八山宏一高等学校教育活性化等担当課長に面会しました。

福商会の活動状況や福翔高校との取り組みについて説明し、現状の課題について話し合いを行いました。



新潟県中越地震災害に 救援金を送る

去る11月2日の理事会において、理事から新潟県中越地震の被災者の方へ救援金を送りたいとの呼びかけがありました。福商会でも事務所に募金箱を置き活動を行いました。理事、太宰府支部会を始め、福商会員の皆様、ご協力ありがとうございました。救援金3万8千円を西日本新聞民生事業団へ持参致しましたので報告します。

62回生3年7組同窓会

62回生3年7組の卒業40周年記念同窓会が9月18日(土)〜19日(日)に湯布院の「湯布院倶楽部」にて開催されました。

21名(男性12名、女性9名)の参加のもと、遠くは東京・大阪からの参加者もあり、気持は昔に戻り盛大に行われました。

亡くなられた担任の川上先生と3人の同窓生に対し黙祷、献杯から始まり、全員による近況報告では仕事のこと、家族のこと等、孫が8人という人もいて大いに沸き、延々と宴は続きました。校歌応援歌を全員肩を組み大声で歌いました。話しは尽きずに幹事部屋に全員が集合してさらに盛り上がりました。

来年は60歳の還暦でもあり、勤め人は定年という節目の年ということで、今年以上の盛会を約し解散しました。



卒業五十周年記念同窓会

52回生同窓会

9月25日、セントラルホテルにて、記念の同窓会を開催しました。

関東、関西からも十余名の出席があり、103名が相集いました。

来賓として、恩師の丸田、出利葉、広瀬加藤、中西、蔵本の各先生、福商会から山口理事長(同級生)、松尾副理事長、前田専務理事にご出席いただきました。

一同「卒業以来半世紀か」と感慨無量…宴会では堅粕時代の思い出話、クラス毎の写真撮影、カラオケでのど自慢、祝いの舞、応援歌、校歌とあつという間の三時間でした。

安河内記

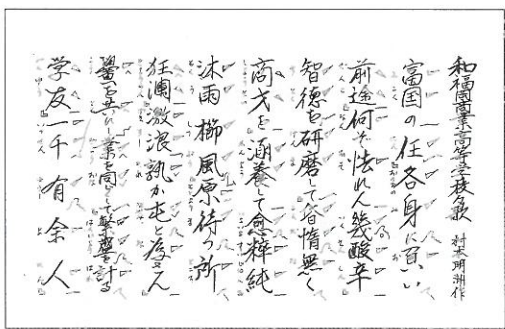


福商樟栄会同窓会(46・47回生)

46・47回生同窓会を10月23日(土)八仙閣にて29名の同窓生と、来賓には福商会から松尾副理事長、前田専務理事、川瀧事務長にご出席頂き賑々しく開催しました。

東京地区からは穴井君、安河内君等の参加を得、非常に有意義なひと時でした。

会は石田君の詩吟「福岡商業高等学校校歌に和す」と、小生の日向地方法民謡「刈り歌」を振り出しに和やかな雰囲気のもと、お互いに旧交を温めあう良い機会になりました。学生



「福岡商業高等学校校歌に和す」

漢詩作者/村本明洲先輩

(三十回生)

吟/扇翠流宗家 中山扇翠先輩

(三十一回生)



時代は、入学一年後には板付飛行場建設の作業、そして兵器工場への動員、三年生の時には終戦を迎え、勉強する間もなく社会へ出発など、我々の時代でしか経験し得なかった話に花が咲いたひと時でした。

これからも歳相応に社会への貢献を約束しながら再会を誓いました。

当番 堅粕校区代表 古藤記

59回生同窓会

2004年10月9日(土)セントラルホテルにて、参加者91人(恩師3人含む)。還暦祝いの同窓会から2年。少し早かったのですが福商会の理事交代をきっかけに同窓会を開催しました。

この日は雨模様でしたが、大勢の仲間が集い、久しぶりに和やかな楽しい時を過ごしました。これから私達は同窓会だけが楽しみといった世代に入りつつあります。

次回は2006年秋から冬を予定しています。いままで参加を見合わせていた同級生たちへ、一回参加してみらねん。又是非と言うに決まってるけん。ちなみに幹事は引き続き私、羽野恭子です。



粕屋、宗像福商同窓会(41回生)

昭和27年頃?新宮0兄宅で6名位で思い立ち、湾ちゃん、本線、参宮線、篠栗線で通学していた* *学友団組で始まり、当初20名位で、赤間、青柳、香椎、西戸崎、志賀、新宮各地持ち回り當番制でその地で毎年11月に行い、4月は「五十鈴旅館」で花見同窓会!

回を重ねて二十数回になりました。10月23日住所判明者12名中7名で、神湊「魚屋」で行い、まず物故者に黙祷をささげ近況、雑談に花を咲かせ、校歌で締めくくり、来春の観桜同窓会で再会を約し東郷駅で別れました。私達の余生八十路をゆつくり歩きます。最後に福商会の益々の発展を祈ります。



持山記

51回生古希祝い合同同窓会

私達51回生は今年古希を迎え、毎年行っている日帰り同窓会を一泊同窓会に切り替え、平成16年10月26日、27日大分県九重町にある宝泉寺観光ホテル「湯本屋」で行いました。

午後1時に日銀福岡支店前を出発した送迎バスは、ビールとおつまみが配られるといやが上にも盛り上がりました。

ホテル到着後2、3名毎に11部屋に分かれ、宴会迄の時間は温泉に入ったり、将棋や囲碁で楽しみました。宴会が始まる前に森山理事から福商会の運営方法の変更に伴い、理事1名、

代議員2名(従来の評議員4名は廃止)選出の提案があり、協議の結果、新理事に5組の磯山嘉郎、代議員に1組の梅津和義君、7組の田中大祿君が選ばれました。宴会はカラオケやダンスと盛り上がり、あっと云う間の3時間でした。

翌日は好天に恵まれ「八鹿酒造」を見学し、試飲に満足した私達は夏には滝滑りで有名な「竜門の滝」を見物し「目八景(目で八つの景色が見られる)の新耶馬溪では高さ60mの観音岩、野生の猿が群れている郡猿山、夫婦岩等は絶景の眺めでした。昼食後は五百羅漢(羅漢とは釈迦の



51回生理事 磯山 記

高弟)を祀つてある「羅漢寺」に参拝し、無病息災を祈願した後、バスは禅海和尚のロマンが息づく「青の洞門」を通り日田経由で福岡に向かいました。参加者は30名と少なかつたのですが、古希祝いに相応しい、記念に残る同窓会でした。

今年は市内で合同同窓会を企画したいと考えています。皆さんのご出席をお願いいたします。

獅々児会同窓会(44・45回生)

去る10月15日に「福新楼」(天神)で山口理事長、松尾副理事長、前田専務理事、恩師大山安太郎先生、福翔高校宇土健治教頭を迎えて、同窓生29名が参加し開催しました。

山口理事長より福商会の今後の在り方、宇土教頭からは学校の状況、大山先生からは励ましの言葉をいただきました。

昔話に花が咲き、又来年の同窓会を約し校歌斉唱、祝い目出度、博多手一本(松尾理事長)をして閉会しました。

村上 記



48回生同窓会

昭和23年、25年、波乱の教育改革時に旧制、新制高校卒業の48回生です。

堅粕校舎を後にして早や50余年経けても来つるものかな。毎年同窓会を行っておりませんが、今回は東京、大阪からの参加者も得て、総勢17名にて、平成16年10月17・18日長崎県雲仙普賢岳等の見学を挙行致しました。

去る還暦の時から4年、この二泊旅行が偶然オリンピック年と同じで覚えやすく、早くも次の4年後には喜寿の祝いを兼ねて一泊旅行の最後にしようと話しあっております。

お世話になった先生も、大山先生他、僅かな方となり合同同窓会でも年々前方の席へ座らされて喜ぶべきか否か。

母校も創立100周年を新たな出発として、「福商縦の糸の会」が発足し私共も及ばずながら各種行事に協力したいと思っております。

三浦 記

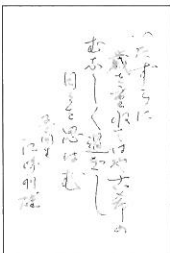


五〇会同窓会(50回生)

福商五〇会会員35名は去る11月4日、天神アルラホールに於いて、恩師丸田、出利葉、加藤、蔵本先生並びに福商会より山口理事長、松尾副理事長、前田専務理事、川瀬事務長の御臨席を仰ぎ定例同窓会を行いました。

校歌、応援歌の大合唱、ビンゴゲームで盛り上がり若き日の筑紫原頭に建つ堅粕校舎を想い浮かべながら宴会の二時間は矢の如く過ぎ、再会を誓い合いながら博多手本で会を締め括りました。

江崎 記



53回生同窓会

11月16日、アークホテル博多にて53回生の同窓会を開きました。いままで二回ごとに開催し、今回で五回目となります。恩師広瀬先生にもご出席いただき、修学旅行のときの逸話などをお聞きました。半世紀前の福商時代の思い出に浸りながら、瞬く間に時は過ぎました。幹事クラスのリードのもと、出席の62名全員で校歌などを合唱して、会を閉じました。残念ながら、この同窓会は今回が最後となります。剰余金は、福商会に寄付することにしました。

浦 記



43回生同窓会



去る11月11日平和楼天神本店で平成16年度同窓会を開催しました。
諸兄にはすでにご案内の通り副理事長に松尾君、理事に吉崎君が就任しており当日は山口理事長、前田専務理事、川瀬事務長にも出席頂き盛会となりました。
尚、同窓諸兄の近況を知らせれば現在連絡可能者105名に同窓会案内状を送りましたが97名より返事があり、近況として知らせた人のうち病欠34名、用件で欠席(現役含む)15名等々で出席者27名。総勢30名での宴席となりました。大いに盛り上がり、楽しい一刻を過ごしま

した。
思い起せば昭和16年入学、20年終戦時に繰上げ卒業、その間学徒動員、兵役志願等々で現在判る範囲で知らせれば音信不通45名、物故者66名です。
話しは変わりますが平成17年は我々も喜寿を迎えます。例年6月に開催される全国合同同窓大会では恒例の「喜寿の祝い」の記念品が出席者に贈呈されます。奮って出席されるよう期待します。
又43回同窓会も例年通り開催します。多数の参加をお待ちしております。

中牟田 記

70回生同窓会



去る9月25日「各クラス幹事持ち回り制」になって4回目の70回生同窓会がホテルニューオータニ「和多件」を貸し切って開催されました。2年前の「新三浦」の同窓会で運悪く(?)次回幹事を引当てた我々2組メンバーは果たして過去並みに参加者を集めて盛り上がった会に出来るのか(過去4回とも100名参加)というプレッシャーと戦いつつ、準備を始めました。我々2組は住所不明者、県外在住者が多く10名程度で幹事会をスタートさせましたが、前回幹事の7組メンバーが快く協力してくれて会場手配、告知、出欠の確認等のノウハウを教えてくださいました。
さて、当日は過去同様100名弱の出

席があり「ほっ」と胸をなでおろしました。会場では参加者全員の写真と32年前の卒業アルバムからピックアップし、現在の写真と対比してスクリーンに映し出す「ビデオアフター」企画等大いに盛り上がり、福商時代の思い出や近況報告で4時間がまたたく間に過ぎてしまいました。最後に70回生名簿(440名中372名記載)を配布しましたが、仲間意識が強い我々にとっても残念だったのは直前に一組の久保田信幸君と二組の松田潤治君が亡くなられた事でした。両君のご冥福をお祈り致します。次回2年後の幹事、クラス一組諸君の健闘に期待します。

2組幹事代表 吉田 記

69回生3年7組クラス会

11月5日(金)夕方より、博多駅筑紫口の味処「ひかり」にて、帆定知巳先生(第十八代福岡商業校長を囲み、埼玉県から帰省中の辻正春君他9名の少数クラス会を開催しました。昭和36年卒業後33年の時空間を鍋で楽しみながら談笑しました。都合で欠席された方々の返信八ガキを見て当時の先生の熱血教師ぶりから、勉学の裏話話に盛り上がりました。今だから聞ける実話に喜憂しつつ時の流れの速さに…。再会とお互いの健勝を祈念しつつ名残り尽きぬまま散会しました。

善生 記



学から

第13回

福岡、アトランタ 青少年訪問団受入

今年も国際交流の一環として表記訪問団の受入が行われました。

一行はアトランタ市内の高校生(男子3名、女子3名)6名と引率の女性1名の計7名で、10月23日にアトランタを出発し、11月1日帰国の途につきという日程でした。

事前に本校保護者にホストファミリーの依頼をした結果、一族から受け入れ可能の返事もらい、今回は本校には一名(キアナ・ルイスさん)の受け入れとなりました。(二年生が研修旅行中で定期的な受け入れ態勢が充分でありませんでした。)

期間中は訪問団の活動については福岡市姉妹都市委員会が主体的に行いますが、以下の日程については本校が責任をもって活動を援助することとなりました。

第13回福岡、アトランタ青少年訪問団受入日程表

時限	10月16日(火)		10月17日(水)		10月18日(木)	
	時間	留学生	留学生	引率者	留学生	
	07:40	本人・西村とともに登校(西村補習出席、留学生の保護)	登校(西村補習出席、留学生教室)	登校(別途送迎あり)	登校(西村補習出席、留学生教室)	
	08:30	職員朝礼にて紹介		職員朝礼にて紹介		
	08:45	HR教室(1の8)で紹介	HR(西村はスタッフサポート5時以降の日曜日)		HR	
1	9:00~9:50	Eメール演習 D101(花村先生)	学校説明:谷川教頭/通訳:江口先生	学校説明:谷川教頭/通訳:江口先生	書道I 書道教室(高橋先生)	
2	10:00~10:50	数学I 1の7(宮地先生)	学校案内:谷川教頭/通訳:江口先生	学校案内:谷川教頭/通訳:江口先生		
3	11:00~11:50	オーラルコミュニケーションI D308(南先生)	蕎麦打ち&太宰府散策(8名) 留学生/キアナ・ルイスさん 留学生引率者/アリス・アン・ドーンさん ホストファミリー/西村智栄子さん(保護者)		陶芸 C101(亀井先生)	
4	12:00~12:50	情報A パソコン教室(手島先生)			昼休み	
5	13:40~14:30	英語I 1の7(土山高先生)	PTA国際交流委員会/2名 引率/岡本先生 通訳/江口先生 通訳/本校卒業生		産業社会と人間 1の8(中山先生)	
6	14:40~15:30	体育I グラウンド(佐々木恭先生)			LHR 1の8(中山先生)	
	清掃				7 産業社会と人間 1の8(中山先生)	
	15:50	HR	HR		掃除、HR	
		下校 or 部活動参加	下校 or 部活動参加		下校 or 部活動参加	

体育部・文化部の主な成績 (平成16年9月より12月まで)

体育部

水泳部

【全国総体】
◇西田明日香が50m自由に出場しましたが、残念ながら、予選通過はなりませんでした。

【県新人大会】

◇石濱藍が100m平泳、200m平泳第4位
内山麻亜沙・石濱藍・高木香織・舩友里絵が400mMR第4位
高木香織が200m個人MR第3位
一の宮花菜・高木香織・内山麻亜沙・舩友里絵が400m自由で第4位に入賞し女子総合第3位と健闘

バスケットボール部

【全国選抜大会福岡県予選】
◇第3位に入賞

3年の真庭城聖が国民体育大会少年の部、福岡県選抜チームの第4位入賞に貢献した



柔道部

【地区新人大会(県大会)】
◇渡邊真理奈が48kg級に出場しそれぞれ第4位

ソフトボール部

【地区新人大会】
◇2位で、県大会に出場し、第3位に入賞し健闘している

野球部

【九州大会】
◇県南部予選5回戦へ進出、ベスト8とよく健闘した。

文化部

吹奏楽部

【福岡支部コンテスト】
◇銀賞を受賞

書道部

【第19回福岡県高文連大会】
◇林真希が全国大会出場推薦を決めている。岡村純江・大場寛子・立石文菜が特選入賞

美術部

【第19回福岡県高文連大会】
◇柳田かおりがデザイン部門で九州大会に推薦出場を決め、横井亜矢が油彩部門で特選に入選

箏曲部

【第19回福岡県高文連大会】
◇福岡県高文連大会で日本楽器部門で優秀賞を受賞

茶道部

◇とびうめ国文祭の福岡大茶会にて結城真奈美・中島優が御点前を披露した
その他、各部とも顧問・部員同地道な活動を行っています。ご声援をお願い致します。

特活指導部長 芝 恭介

留学生との3日間

総務部副主任 岡本和幸

10月26日朝、ホストファミリーの西村さんと共に登校した留学生のキアナ・ルイスさんは、早速職員に紹介され、担任に引率されてHRでの紹介を受けました。以後、西村さんの受講している授業を受けるといふ形で日本での高校の授業というものを体験しました。

翌27日、本校では11時頃からキアナ・ルイスさんと引率者アリス・アン・ドーン先生に若干の本校職員とPTA国際交流委員長の白水さん、それにホストファミリーの西村さんで、白水さんの骨折りで実現した日本のなものを体験させるということで蕎麦打ちを体験しました。

日本人でもソバは苦手という若者の多い中、若干の心配もありましたが、二人共大喜びで、我々も一安心しました。

初体験の蕎麦打ちに二人とも大喜び



次に一行は

福岡を代表するということとで太宰府へ行きました。歴史資料館を見学した後、参拝をし、丁度タイム

太宰府では受験祈願に興味津々



ング長く、受験祈願の祝詞があげられている場面に遭遇し、興味津々の様でした。その後、抹茶と梅ヶ枝もちなどを潤し(抹茶は苦手の様でした)学校へと帰って来ました。翌28日は学校での授業体験として陶芸の授業にチャレンジしてもらいました。

福翔での体験は3日間と短いものですが、留学生は盛り沢山のスケジュールで実り多いものであったようでした。ホストファミリーはもちろん本校生徒も彼女とすぐにつき解け、多少の言葉の壁はあったもの、お互い貴重な体験をしたのではないのでしょうか。



生徒達ともすっかりうちとけて笑顔のキアナさん

FUKUSYO STUDENT FILE

生徒紹介

田村麻奈美 (3年生)
たむらまなみ

昭和61年10月13日生(18歳)
出身中学/柏原中学校

福岡県代表選手として出場

平成16年12月22～28日開催
JOCジュニアオリンピックカップ
第8回全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会

【全国大会出場への予選結果】

□平成16年8月28日～29日
全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会九州地区予選にて福岡選抜代表として出場。福岡県と鹿児島県の2県が九州地区代表として全国大会へ選出。

山口理事長、野球部父母の会に寄付
山口毅理事長は12月10日母校を訪れ、野球部父母の会に百万円を寄付されました。現在、学校PTAと福商会の懇談会を定期的に開いており、その席上、野球部の保護者からピッチングマンの購入費を父兄が負担している話があり、寄付を申し出たものです。山口理事長から「来年は県大会出場を目指して頑張ってください」との期待を込めた激励がありました。保護者からは「強豪校との試合でも接戦しており、来年は期待しています。」との心強い返事もあり、来年の健闘を誓いました。



FUKUSYO STUDENT FILE

生徒紹介

三浦 裕 (2年生)
みうら ゆう

昭和62年10月2日生(17歳)
出身中学/柏原中学校

平成16年11月26～28日開催
第10回 JOCジュニアオリンピックカップ
ショートトラックスピードスケート選手権大会 兼
2005年 世界ジュニア・ショートトラック選手権大会派遣選手選考会

【成績】 男子500m 第2位(44" 498)
男子1000m 第1位(1' 36" 418)
男子1500m 第3位(2' 27" 967)
男子総合 第2位(73点)…出場枠4名中第2位

【過去の主な成績】

□平成15年11月30日(長野)
第9回 JOCジュニアオリンピックカップショートトラックスピードスケート選手権大会
男子1000m 第3位(1' 42" 955)
男子総合 第5位(得点26点)
□平成16年2月1日(青森)
第59回国体冬季大会スケート競技ショートトラック競技
少年男子500m 第4位(45" 883)
□平成16年10月24日(福岡)
第10回 南日本ショートトラックスピードスケート選手権大会
男子500m 第1位/男子1000m 第1位
男子1500m 第1位/男子総合 第1位

【今後のスケジュール】

□平成17年1月6日～9日
2005年世界ジュニア・ショートトラック選手権大会出場(ジュニアオリンピック)
会場:セルビア・モンテネグロ(ヨーロッパ)

イギリスの大学から

イギリス国立コベントリー大学 常任講師
経済学博士 桑野 友枝 (71回生)



「43才で学士合格!!」

イギリス滞任11年、イギリス人の主人と娘の3人で、イギリス中部レスター県、バーミンガム郊外に住んでいます。

アガサ・クリスティーの探偵小説に出てくるような静かで緑豊かなイギリスの典型的な田園風景です。ここに引越してきて10年間東京住まいをしていた私にとっては、当初物足りなさを感じていましたが、慣れてしまえば今はこの自然に囲まれた住まいを大変気に入っています。

渡英後、何かここで出来る事を探しているうちに近くのカレッジで大学基礎科というコースが目に残り、約2年間パートタイムの学生として通いました。その後国立大学フフバロの経済学部国際経済科に学生として入学しました。

イギリスの大学は想像以上の難しさです。勉強時間1日平均10時間以上は要求されます。毎日が受験勉強のようで学業以外のことをやると落第するといったほうがいいでしょう。私が通っていた大学では、セメスター制で1年に12科目の論文作成、及び12の筆記試験、それを3年繰り返して卒業です。この3年間は冬休み、春休みはゆっくり休んでいる暇はなく、皆学生は学業に専念しています。その厳しさの中、3年目の最後の試験を終え、学士合格の通知を受け取った時は、「ヤッター」という気持ちでした。当時43才でしたが、私よりずっと若い同級生達とシャンパンを開け、お互いにお祝いしたものでした。

その後、勉強に懲りもせず修士課程に入りしました。修士論文以外は学士と同じようなコースで進みます。この修士では頑張った甲斐があり最優秀成績生徒に与えられる賞金40万円を獲得しました。

修士課程修了後、財政経済学部では第一線を行く同大学の名誉教授から、イギリス政府国際ファイナンス開発庁からグランドが与えられている経済発展途上国の財政経済の研究を、博士課程をやりながら奨学金つきでやってみないかと誘われ、少し迷ったもののOKの返事をしました。

「2004年2月博士号取得!!」

博士課程は2000年にスタートしました。実は大学生活で真の試練はここからです。学士や修士とまったく異なり、全部自分で研究目的、提案、方法などデザインし、監修は付くもののほとんど独り舞台です。個人差もありますが、3年から4、5年、長くて10年近く博士号取得にかかる生徒もいます。長い地道な研究活動で脱落者も結構います。私も何度かギブアップしようと思ったことか。しかし、スタートして1年後の2001年、アフリカ、ケニアのナイロビの国際会議にて研究論文発表したことがよい刺激となり、その後迷うことなく前進してきました。約100人も経済学界及びアフリカ各国の国立銀行主要メンバーを前

にしての研究発表はさすがに緊張したもののあまりあがりもせず何とか成功しました。2002年にはマンチェスター大学で開催された経済開発国際会議で、3つの研究発表をしました。その後2003年に博士論文を書き上げ、口答試験を終え、今年2月に、正式に念願の博士号を取得しました。

昨年10月からコベントリー大学での常任講師としての仕事が決まり、大学生及び大学院生への財政及びマクロ経済を教え、MBA(経営修士)の論文及び博士論文の監修をしています。発展途上国の研究活動も続行し、今年5月から欧州連合に新たに参加した旧共産国諸国のマクロ経済の研究も、フフバロ大学の教授達と共同研究スタートしました。そんなわけで、博士論文終了後も多忙な毎日です。国際ジャーナルへの寄稿もほぼついで、少しながら学会で評価されてきました。

イギリスの大学で学士、修士そして、目標に向かって博士号取得まで約8年かかり長い試練でした。私にしてみれば、オリンピックでメダルをとった気分です。といって、試練が終わったわけではなく、二個目のメダルを目指して研究活動を続行しています。

今を生きる (その2)



檜和田 正子
(55回生)
二丈町 町会議員

【今、この時代に】

世界の歴史の中で幾たびか戦争がくりかえされてきました。今、イラクの復興支援の論議がされ、とうとう自衛隊がイラクへ派兵されるようとしています。

世界の平和が脅かされ、こんなに暮らして大変なときになぜ戦争がなくならないのか。

私は4年前、ウズベク交流協会の旅行に参加した時のことを思い出します。

タシケントの日本人墓地にお参りに行きました。ウズベキスタンの人々の手できれいに守られていました。一人一人の名前が彫られた立派な墓地でした。当時

抑留された日本人が築いた偉大な事業の一つにナボイ劇場や、発電所が建設され現在も使用されてきました。ウズベクの建国10周年記念に、ナボイ劇場で日本のオペラが上演されたことがテレビで紹介されていました。当時劇場建設に関わった方が参加され感動された様子が報道されました。6年前我が家にホームステイした留学生が日本人墓地の研究をして交流協会の活動に協力しています。国際交流に役立つ草の根の活動と思っています。

第2次世界大戦で、シベリアに抑留された人は数十万人、ウズベキスタンで捕虜の生活をされた方たち、異国の地に眠る人たちは、どれだけふるさとを思い日本に帰りたいことだろうとウズベクに旅行して強く感じました。お墓に花を捧げ「つくばさくら」を歌いました。

一緒に旅行した甲斐悟さんから年賀状をいただきましたので紹介します。

「はえば立て立てば歩めの親心、父に抱かれたりしかられたかったです。激戦地硫黄島にねむる父にこの3月に会いに行きます。

憲法9条は世界に誇れる宝です。」

(2003.12.24記)

サンキュー会……63回生

陶器の里で大放談

私達有志一行10名は10月30日の朝、柳橋連合市場で買い込んだ新鮮な魚介類を積み、紅葉の始まった朝倉路を一路、陶器の里小石原へ向かいました。

私と窯元と30年来の付き合いがあり、ここ数年秋の行事としてしています。今年は五度目の窯元一泊二日の修学旅行です。石組みの炉端で直径一メートルもあろうかと思われる金網に、持ち込んだ食材を豪快に丸焼き。窯元を囲み、そしてクラスを超えた「三年九組」の会話が夜遅くまで楽しく弾んだ秋の夜でした。63回生の皆さん、来年は卒業40年になります。学年同窓会を開きたいと思っています。

※「三年九組」とは私達が全国合同同窓大会の当番幹事を務めたときに、クラスを超えて定期的に集まろうということ

で、八組までのクラスでしたが新たな「クラス」の仲間達として命名しました。

篠崎 記



博多仁和加

故板谷秀美大先輩の想い出

古田 鷹治(42回生)

26回生の故板谷秀美大先輩は、博多仁和加の名人であったし、歴史そのものであった。

先年福商会館で「一生二代」の仁和加をされたが、その折、後輩の私も同じ舞台に立ち、板谷先輩の相手を務めたのがついこの前であった事の様気がする。もつといろいろな事をご教示いただいております。おかげさまで、今しみじみと思い起こしている。

「お前は剣道部で大概強かったが、卒業までい、とうとう大将にやなりきらんかったやねー」

「当たり前のことだ。俺は入学したときから福商(副将)じゃった」

「流石たい。お前は福商のことやら、何やらかんやら、いろいろと世話の行き届くねー」

「そーくさ。俺は剣道部じゃったけん。そのくらいの面倒は見にやこて(面倒)は見にや小手」

「俺は母校から表彰は受けたやねー」
「ほおそらーよかった。嬉しかったら」
「嬉しかったはつてん、副賞(福商)もらや、なおよかった」

PLAY BACK

青春 プレイバック ①

コンクリートのコートでの バレーボールの試合

排球部 OB 宮崎 陽一 (56回生)



昭和31年6月8日、日本と台湾との親善試合(一般男子)が福岡でも行われる事になり、その前座試合に高校選抜チームと福岡市役所との対戦が組まれ、その選抜チームに福商より児玉守園、深堀修、両先輩(55回生)と私の三人が出場する事になりました。

日本代表は全日本で最強の「住友金属小倉」と地元代表の「県庁」が出場しました。

この住金小倉には全日本のエースとして活躍された佐々木義明先輩(47回生、旧姓松永)がおられ、憧れの先輩と同じコートに立てる喜びと感激で、今でも当時を思い出しても鳥肌が立つ程です。

最近、佐々木先輩とお会いした折りの話では、その頃福岡には観客を収容出来る体育館がなく、会場は開館間もない福岡スポーツセンターになったそうです。しかし、アイススケートのリンクとして作られた床はコンクリートです。板張りにする時間がなく大会関係者はかなり心配された様ですが、試合は無事終了、場内の食堂でうどんをすすりながらの解団式...

福商排球部は昭和3年5月の創部以来、全国大会2度出場、内1回は準優勝し戦前の黄金期。また昭和23年の西日本大会の優勝(通算4度目)(47回生)。昭和42年の九州大会第三位(66回生)等



個人においては、大学で活躍された桜井卯太郎先輩(35回生)、実業団では矢野正敏先輩(41回生)、佐々木義明先輩それに井手洋君(66回生)等輝かしい「部史」を持っていますが、私は一年生の秋の中部地区新人戦で準優勝(55回生)はあるものの、私の代はエース二人を病気で欠き苦汁、苦惱で終わっただけにスポーツセンターでの試合が私にとっては今でも鮮烈に思い出される青春のページです。

願わくば「福翔排球部」として、いち早く勇躍すべくOB、学校等関係者の結束を計り、第3、第4の黄金期を迎えられる様願っております。

◆ 珠算部OB会

珠心会開催



11月6日(土)博多駅前味の処「明治屋」にて、第42回の珠心会を開催しました。毎年一回のOB会に16名の参加があり、68回生後藤清氏から今年の当番幹事79回生まで、算盤を通したクラブ活動の想い出を楽しく語り合いました。

OB会として、福商会全国合同同窓大会に毎年賛助広告をする。毎年11月第一土曜日を珠心会の日として全会員に通知し、縦横の絆を大切にす。の二点について確認しました。鍋の底が見える頃、校歌を歌い再会を約し、二次会へ移動して、大いに楽しみました。

善生 記

太宰府支部 総会開催

新支部長に吉住氏(42回生)

11月6日(土)太宰府市観世音寺、味処「松井」に21人が集い、賑々しく歓談しました。

役員改選が行われ、支部長が三代目真鍋正夫さん(39回生)から四代目吉住敬造さん(42回生)にバトンタッチとなりました。



思い出は 尽きるごとくなく



元福岡商業高校教諭 丸田 淳

名声を博した「福商新聞」

私は昭和二十五年四月より昭和五十九年三月まで、三十四年という長い年月を福岡商業高校で過ごさせていただいた。考えてみれば福商三十四年の生活は、激動する戦後史と歩みを共にした、まさしく私の人生そのものであったと言つてよい。思い出は多岐にわたり尽きることを知らない。従つて何を取りあげればよいが苦しまざるを得ないが、ここでは在職中終始して顧問をつとめた「新聞部」のことが中心に置いて置きたい。

福商百年史年表をめぐつて見るに、昭和三十年十月の日付で、西日本新聞社主催「西日本地区高等学校新聞コンクール」で「奨励賞」を得、続いて昭和三十二年再び「奨励賞」（以上は福岡県内で）を与え

られ、昭和三十四年には西日本地区で第三位の「努力賞」、昭和三十五年には同様第二位の「企画賞」、昭和三十七年には最高位の「優秀賞」に輝いたことが記されている。

このコンクールは「高校新聞の充実と発展に寄与する目的」で実施されてきたのであるが、昭和四十一年十月その役割を果たしたとして終止符が打たれ、実はその最終回は再び福商新聞の「優秀賞」をもって飾られたのであった。

以上の成果は、「見出し」一つをつけるにしても翌日まで持ち越して決定するなど、それぞれ新聞部員の懸命な努力によつてもたらされたものであつて、九州地区はもとより全国各地の高校から新聞交換の申し出があるなど高校新聞界に「福商新聞あり」との名声を博したことが思い出される。

昭和三十年代から四十年代、さらには五十年代にかけて文化・体育各部の活躍はまことに目覚ましく、それらを支援する福商新聞が一助となったことを思いみて今に感慨なきを得ない。年間発行回数五回、六回に及んだ。

ひたむきに

つとめたる日のなつかしく

校舎の見ゆる丘に佇ちるつ

拙い歌であるが、福商はいわば私の心のふるさと、福商高校の発展を祈念して結びとしたい。

恩師の思い出 揚げば尊し……①

故山内先生との思い出

先生と食べた中華料理

杉田 義廣（59回生7組）

昭和三十三年春、福商に入學した二組五十四人は、山内先生が初めて受け持たれた生徒達だった。私は二年の時七組に変わったが、常日頃「お前と岡田は二組に置いておきたかった」と言われておられた。

二年のある時、お宅に遊びに伺つていた三人、私と森岡、石山に「メシでも食べに行こう」と天神の中華飯店に案内された。

チャンポンや包頭の一品料理しか食べた事のなかつた私は硬くなった。娘さん三人も一緒であった。三人が正座していると「足パ崩シヤイ」と言われ、私と森岡は言葉に甘えて足を崩したが、石山は「崩すと後にひっくり返るとです」と言つ。驚いた。千代中の出身で少し不良っぽい男に感じていたのに、厳しい躰の家庭で育てていたのだ。

料理が出、何品目かに唐芋を水飴で煮た料理が来た。箸で取ると糸を引いて伸びる、ソバを食べるように持ち上げようとすると「横にある水に浸けヤイ、折れるチエ」と教えてもらい、水に浸けるとポキッと折れた。口に入れると、水飴が



うすいガラス状になりシャキシャキと歯に当たる。中から熱い芋が香りと共に口中に広がり何とも美味しい。

私には妙な癖がある。好きな物は続けて食べる。ソバ等一人前が出ると次を、次が出るのと又次をと三人前は食べる。

しかし、この日以後今日に至るまで、この料理は口にしていない。あの時の味がひよとして錯覚だったり、思い込みによるものだったんじゃないかとの思いがあるからだ。

私には、今もガラスの割れる様な感覚、芋の熱い甘さと香り、マザマザと蘇るのである。

山内先生、いろいろな御配慮、本当にありがとうございました。

故山内先生の横顔

山内正樹先生は昭和23年から51年まで福商で社会を教えられた。先生は終戦まで満州鉄道調査部で、後に長崎大学の学長になられた具島兼三郎九大名誉教授らと席を並べ、研究に打ち込まれた。ロシア語に堪能で、A.G.マースアの大著「デカブリストの反乱」を翻訳されている。職員室でいつも毛糸の帽子をかぶられ、静かに勉強されていた先生の姿を思い出す人は多いだろう。



デビュー30年 生きたる素晴らしさを歌う

ロックの重鎮、甲斐よしひろがデビュー三十年を迎えた。七年ぶりのオリジナルアルバム「アタタカイ・ハート」は熱い気迫と大人の余裕の両方が感じられる力作だ。

「三十年は、あつという間ではないが、すごく長いわけでもなかった。ただ自分自身あきらめないように『次は何をやるか』を常に考えて生きてきたように思う」

新作にも攻め続ける姿勢がにじむ。音はバラエティーに富み、やさしい曲



「イチローはすごい。彼のプレーに創作の刺激を受ける」と語る甲斐よしひろ

熱い気迫と大人の余裕

甲斐よしひろさん

もとながった曲もあるが、一貫して力強い歌声に圧倒させられる。

テロや戦争が起る現代。「政治メッセージを歌にするのは簡単だけど、あえて身近な人へ向き上がる愛情を歌っておきたかった。テロだって恋愛だって個人の感情からすべて始まる」

そんな思いの核となるナンバーが「愛することのどこかしさ」。昨年秋他界した母親にささげられた曲で、緩やかなテンポで生きたことの素晴らしさを朗々と歌う。

アンニユイな恋を描いた「ホリデー」は演歌歌手香西かおりと共に演じた異色曲。女性とのデュエットは初めてという。

「数年前から曲はできていたんですが、なかなかピンとくる相手が浮かばなくて、あるとき、香西さんがいいなあと思うてお願いした。歌に圧倒されたね、自分の世界を持っている。一流の人とはこういうもんだと納得させられました」

DA PUNP、石川セリ、HOUND DOGと豪華メンバーが参加したトリビュートアルバム「グッド・フェローズ」も同時発売された。

2004.10.16

西日本新聞より転載(共同通信配信)

同級生 が語る

甲斐よしひろ君の素顔



学園祭のステージには
必ず彼の姿がありました。

再会の度に彼のパワーに圧倒されます。

「甲斐バンド」を結成しデビュー以来、常にトップランナーとして走り続けている彼は我々70回生の同級生でもあります。

実は在学中は内緒でライブ活動を行っており(当時は外部での音楽活動やアルバイトが発覚すると退学処分も有り得る状況でしたので)学校内では、なるべく目立たない様にふるまっていた印象がありました。とはいえ学園祭や予餞会のステージには必ず彼の姿があり、そのレベルも際立ったものでしたので、学校内外にも個人的ファンが多かったと記憶しています。

卒業後有名人になったにもかかわらず、気取ったところの無い彼は、帰福した際には我々同級生にも気軽に声をかけてくれて、昔話しに花を咲かせな

がら夜を徹して飲み明かしますが、記憶力が抜群で、同級生の名前や細かい出来事など驚くほど良く覚えています。しかも博多でのコンサートがあると同級生が大勢楽屋まで押し掛けて毎回迷惑をかけています。

ちなみに今泉の和食「登喜和」や中洲のBAR「房」は70回生がやっている店で、彼も度々立ち寄ってくれます。とにかく再会の度に彼の「パワー」に圧倒されますし、常に前進する姿勢やプロ意識には感心してしまします。

今後の活躍を同級生一同期待しています。

70回生 渡口 記



元気印の企業紹介 GENKI COMPANY vol.1



どんなに苦しい時も
諦めず努力すれば必ず答えが出てきます。

日本鮮食株式会社

梅田 隆平さん (55回生)

今回からシリーズとして同窓生で活躍されている「元気印の会社」を紹介していきます。第一回は日本鮮食(株)の梅田隆平氏(55回生)を紹介します。

梅田氏は福商時代(昭和30年~32年)にバスケット部で活躍され、福岡市内バスケットリーグ戦の一部への昇格に貢献し、現在の福翔高校バスケット部の基盤を作られたといっても良いでしょう。

同氏は卒業以来、サラリーマンとしての経験は極めて短く、常に自らが色々な事業に挑戦してこられました。全てが成功した訳ではなかったようですが、中でも特に生命の危機を体験するほどの大きな挫折もあったそうです。その中で現在の日本鮮食(株)を昭和61年4月に、あさり貝の食品加工(パック商品)を目的に設立されました。

その間、数々の苦勞のなかで徐々に市場に認められるようになり、現在ではコンビニで販売されているカップに入った「あさりのみそ汁」「しじみのみそ汁」は全国の三分の二を製造しているそうです。その後、順調に業績を伸ばし、最近開発した新商品「チキンプーメラン」は躍々注目を浴びNHK他民放が一斉に放映しました。また朝日、西日本、日本経済新聞等各新聞社も取り上げています。この商品は食品そのものを加熱する「ユーエル加熱法」として食品業界でも話題を集めており、その新規性が認められ平成14

年9月に特許を取得をしています。

世界初のこの方法で作られた商品はしっかりととしてしかもジューシー。最近では骨まで食べられる魚を販売する等「食」技術にこだわり色々な食品の開発に日々努力されています。

梅田社長の信条は「どんなに苦しい時も絶対に諦めず努力すれば必ず答えが出てくる」との事です。興味をお持ちの方は是非会社訪問をなされたら如何ですか。

(F M 記)

会社概要

- 商号/日本鮮食株式会社
- 本社・工場/〒819-1631
福岡県糸島郡二丈町大字福井字萩原6064番地
電話:092-325-1278(代) Fax:092-325-1630
- 深江工場/〒819-1601
福岡県糸島郡二丈町大字深江2142番地-3
電話:092-325-1278(代) Fax:092-325-1630
- 大阪営業所/〒533-0033
大阪市東淀川区東中島1丁目20-12ユニオンビル502号
電話:06-6370-0582 Fax:092-325-1630
- 設立/昭和61年4月3日 ■資本金/1,200万円
- 年商/5億円 ■従業員数/46名

●NEW ファーストフード

チキンプーメラン (手羽ライス)

- エスニック風カレー味
- 洋風トマト味 ●和風照り焼き



●骨まで丸ごと食べられる美味しい魚

ボン柔(じゅう)ーるん

- アジの塩焼・みりん焼
- さばの塩焼・みりん焼
- さんまの塩焼・みりん焼



●お湯を注ぐだけで本物の味わい!

彩汁めぐり

- あさり汁・しじみ汁
- はまぐりの吸い物
- ぶり大根のみそ汁 ●蟹の味噌汁



チキン
プーメラン
をよろしく!

日本鮮食株式会社

福岡県糸島郡二丈町大字深江2142-3
TEL/092-325-1278
FAX/092-325-1630

<http://www.nihon-sensyoku.co.jp> ※デリシャスキッチンのコーナーで商品の紹介、販売をしています。

壮年バスケットボール大会開催

福岡市内
高校8校のバスケット部OB集まる

9月20日(敬老の日)西南学院高校において平成16年度壮年バスケットボール大会に参加しました。

本大会は35才以上の福岡市内の高校8校(福岡・修猷館・福岡・筑紫丘・香椎・西南・大濠・東福岡)のバスケットボール部OBが一同に集まり開催される伝統の大会です。

1回戦香椎高校との試合は選手層に厚い我が校が終始リードを守り、出場者全員得点を果たし54対24で圧勝しました。続いて行われたAバー



回生山下晋さんと、58回生田中敏さんの2名が出場、見事なゴールを決められました。

大会終了後に開催された懇親会には、福商会山口理事長他応援いただいたバスケットボール部先輩とともに福商校歌を歌い散会しました。

青木 進(66回生)

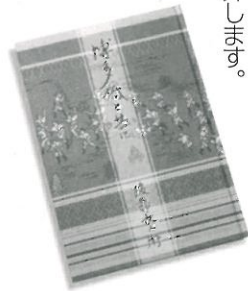


本を出しました

「博多織と共に」

後藤 長兵衛氏

31回生の後藤氏は長年、博多織業界、また伝統的工芸品産業の振興の立法化にもご努力、貢献されてこられました。この度卒寿を迎えられた祝賀とあわせ2004年10月西日本新聞社から「博多織と共に」を記念出版されました。博多織の歴史資料としても貴重なものであるので、紹介します。



■物故者(前号より11月まで)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 28 重松 栄生(百15・7・15) | 39 山口 吉男 |
| 29 福与 輝成(百16・8・24) | 39 牟田口 紹一 |
| 30 森山 秀吉(百15) | 40 翁 明(百15・11) |
| 35 下尾 清春(百16・4) | 41 井本 益雄(百16・10・8) |
| 37 柴田 善七(百16・9・3) | 41 谷口 昌介(百14・8) |
| 37 吉田 隆(百16・5・3) | 41 山内 惣一(百16・6・29) |
| 37 日高 忠一(百16・10・28) | 41 吉田 重喜(百15・9・6) |
| 38 王丸 鷹男(百16・6・8) | 44 三島 正治(百16・7・1) |
| 39 石松 日出男 | 44 昭慶 |
| 39 一宮 健三 | 44 森部 東史(百16・5・14) |
| 39 白土 保幸 | 45 犬丸 和夫(百16・9・9) |
| 39 松隈 利秋 | 45 曾根 翠(百15) |
| 39 安武 精蔵 | 49 大仁 友良(百16・10・9) |
| | 50 長澤 宏(百16・9・10) |
| | 51 香葉村 幹夫(百16・9・17) |
| | 51 高山 俊威(百16・8・15) |
| | 52 茶屋道 京子(百16・9・6) |
| | 55 浅山 孝輔(百15・9・9) |
| | 55 今長 谷敏男(百16・3・2) |
| | 59 石田 幸代(百16・1・21) |
| | 59 小山田 建次 |
| | 59 吉島 繁則 |
| | 61 西川 勝治 |
| | 70 松田 潤治(百16・8) |
| | 70 関戸 信幸(百16・1) |
| | 71 池尻 英二 |

試薬 分析研究用 機材
診断検査用

正晃株式会社

相談役 印 正司 (35回生)

本社 福岡市東区松島3丁目八区一番 〒813-0062
営業所 福岡・北九州・久留米・大分・佐賀・長崎・熊本
鹿児島・宮崎・山口・下関・沖縄・東京

NETWORK SYSTEM REMIX Co., Ltd
TEL:092-452-7055 FAX:092-452-7071

株式会社 エヌ・エス・エックス

代表取締役 跡部 宗教 (79回生)
ATOBE MUNENORI

福岡市博多区博多駅前3丁目29-21 貝真ビル2F
TEL:092-452-7055 FAX:092-452-7071

あらゆる印刷は！

慶和印刷株式会社

代表取締役 前田 福一 (55回生)

福岡市博多区東那珂1丁目15-1
電話(092)474-4881番(代表)

「うまい！」うれしいお礼のことば
きつと印象に残ります……………

味のめんたい **福太郎**

代表取締役 山口 毅 (52回生)

■配送センター・工場
〒815-0001 福岡市南区五洲1-1-1 電話(092)475-7777

ビューティ・ビジネスの未来を創る。

株式会社 ダリヤ

DARIYA
代表取締役会長 高木 不二男 (60回生)
TAKAKI FUJIO

〒812-0016 福岡市博多区博多駅前4-3-25
TEL 092-472-3035 FAX 092-472-2347
E-mail: f.takaki@net.email.ne.jp
http://www.mmjp.or.jp/dariya

お食事処

福商会OBのお店です。会員の皆様のご利用をお願いいたします。

 <p>原北 室見団地入口 かみなり寿司 TEL 843-5775 蛭間 祥之 (58回生)</p>	<p>うまかもん処 うどん・そば きた八 福岡市周船寺1丁目11 TEL 805-8755 松浦 豊喜 (58回生) 松浦 喜八郎</p>	<p>スタンドバー ハラダ 原田 正則 (53回生) 福岡市博多区中洲4丁目1-18 セブンビル2F TEL 291-7420</p>
<p>居酒屋 はげ坊主 吉岡 増 (53回生) 吉岡 克明 (96回生) 福岡市城南区別府6丁目3の3 TEL 841-0983 定休日/月曜</p>	<p>炙りすし・名物中洲太巻き・地焼耐色々 すし 古徑 KO KEI 南原 茂 (71回生) ソラリアプラザ6F TEL 733-7603 営業時間/11:00~14:30 17:00~22:30</p>	<p>鮨 おおしお 大潮 主税 (80回生) 福岡市中央区大名2丁目4-30 西鉄赤坂ビル地下1階 TEL 092(721)0040</p>
<p> (寿司) 割烹 三國屋 西野 勇男 (57回生) 大小宴会のご予約は ☎ 411-9525 (代表) へ 福岡市博多区博多駅前2丁目4-16</p>	<p> ふく料理専門 博多ぼて 嶋田 末江 (61回生) 福岡市中央区西中洲1-5 TEL 092(713)0225</p>	<p> 茶酒房 よし田 吉田美智子 (68回生) 〒810-0021 福岡市中央区今泉1-23-4新天神ビル1F TEL 092(771)3477 ◎営業時間/17:00~24:00(土・日・祝日は定休日)</p>
<p>しんじょう すき焼き 日本 號 伊藤 暢 弘 (57回生) 美枝子 (58回生) 福岡市中央区西中洲12-6 TEL 092(761)4671</p>	<p>中華料理 和食 海鮮料理 八仙閣 代表取締役社長 増田 稔 (59回生) 福岡市博多区博多駅前2丁目7-7 電話 (092) 411-4141 番</p>	<p>クラブ 萌 長谷 州身子 (81回生) 〒810-0801 福岡市博多区中洲2丁目3-1 中洲Fビル3F TEL 092(262)5577</p>
<p>躍進する 総合建設業・木材業 柏屋グループ 不動産業 一級建築士事務所 柏屋殖産株式会社 代表取締役会長 篠原隆義 (54回生) 本社 柏屋郡柏屋町大字仲原2525 電話(代表)621-1331番</p>	<p>紙与産業株式会社 紙与不動産株式会社 代表取締役会長 渡邊 與三郎 (39回生) 福岡市中央区天神1丁目12の14号 電話 (092) 721-4531 番</p>	<p>線香・ローソク・お香・広告マッチ 株式会社 中島晴薫堂 代表取締役 中島 勝敏 (55回生) 〒812-0044 福岡市博多区千代4-8-19 TEL 092-651-0441 FAX 092-651-0449 〒854-0055 長崎営業所 諫早市栗園町288番地305号 TEL・FAX 0957-21-0675</p>
<p> 株式会社 堀江本店 会長 堀江 武 (52回生) 代表取締役社長 堀江 徹 (75回生) 〒816-0063 福岡市博多区金の隈3丁目14-41 TEL (092) 503-0121 (代) FAX (092) 504-1219</p>	<p> 福岡TEE株式会社 代表取締役 糸永 清二 (55回生) 福岡市博多区博多駅前2-16-10 TEL 092-411-3929 (代)</p>	<p>印刷のご用命は nip 株式会社 ナガシマ 代表取締役 永島 光雄 (55回生) 笠木 雄二 (65回生) 本村 智彦 (82回生) 福岡市博多区豊1丁目9の18 ☎ (482) 7751 (代) ☎ (482) 7734</p>
<p>広告代理店  株式会社 春潮社 取締役社長 古川 淳二 (63回生) 福岡市博多区千代4-29-12 電話(代表)641-1031番</p>	<p>創業117周年 imai Printing 代表取締役社長 今井 勝彦 (57回生) 今井印刷株式会社 〒810-0042 福岡市中央区赤坂1丁目2番18号 TEL 092-781-5492 FAX 092-781-5613</p>	<p>総合建設業一級建築士事務所 株式会社 五成建業 会長 安河内 馨 (46回生) 東京都世田谷区上馬4の13の19 TEL 03(3418)8151 (代) FAX 03(3424)9418</p>

会館だより

◆ 福商会館で旧交をあたためる

32回生の大先輩達は毎月第二金曜日に定期的集まり旧交を温めています。10月8日には東京から横田尚正先輩も駆けつけ、岡重敏、緒方正實、佐々木蔵、淀川良太郎、柴田岩夫氏等と歓談され、思い出話に花を咲かせていました。福商同窓生の皆様もどしどし会館をご利用いただきたいと思います。

◆ 「アテネ会」のお誘い

「アテネ会」は会員相互の親睦を深め、同窓生の情報交換の場として毎月開催しています。どうぞお気軽にご参加下さい。予約は必要ありません。

◎日 時 / 毎月の最終金曜日 ◎時 間 / 午後5時30分より
◎場 所 / 天神 三和ビル地下「益 正」 TEL092-724-3663

◆ 三浦 裕君(2年生)が段 裕明福翔高校校長と来館

「2005世界ジュニア・ショートトラックスピードスケート選手権大会」に出場



三浦 裕君(2年生)が段裕明校長他2名と12月15日に来館しました。11月26～28日に東京都江戸川区スポーツランドで行われた「第10回JOCジュニアオリンピックカップショートトラックスピードスケート選手権大会兼2005世界ジュニア・ショートトラック選手権大会派遣選手選考会」で男子総合第2位となり、来年1月6日セルビア・モンテネグロ(ヨーロッパ)

で開かれる「2005世界ジュニア・ショートトラックスピード選手権大会」への出場が決まりました。福商会への報告のため山口理事長を訪れ、「大会での活躍と冬季オリンピック目指してがんばってください」と激励を受けました。会員の皆様の応援よろしくお願いたします。尚、競技成績の詳細は体育部活動欄に記載しています。



◆ 福商会館2階ホール、ロビーの賃貸について

2階ホールを下記金額で外部にも貸出しております。

	午前	午後	夜間
	9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~21:00
全日	12,600円	16,800円	20,790円
	午前~午後	午後~夜間	一日中
	9:00~17:00	13:00~21:00	9:00~21:00
全日	29,400円	29,400円	31,500円

※土日・祭日の使用時間は9:00~17:00です。

■2階ロビーは原則的に福商会員のための無料貸出になります。但し、午前9時より午後5時迄で、土・日・祭日は閉館しております。

◆ 記事募集

同窓会を開催されたり、開催の予定等があれば掲載いたします。簡単なコメントに写真を添えてお送り下さい。又、会員の皆様からの寄稿(随想・俳句・写真等)もお待ちしております。

〒810-0041

福岡市中央区大名1丁目12-57 (社)福商会

TEL/092-711-9890 FAX/092-711-9266

公式 福商会ホームページ開設

http://www.fukushokai.or.jp
e-mail: info@fukushokai.or.jp

ホームページでは同窓会情報をはじめ福商会の活動状況を随時ご報告、公開しております。また、福商会報のバックナンバーも準備しております。又、福商会では会員の皆様からの、ご意見、ご要望、リクエスト、ホームページの今後の活用方法等何でもかまいません。ご遠慮なく是非、メールをお寄せ下さい。お待ちしております。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。同窓の皆様も良い年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

今年は酉年であります。福商会報の表紙も大山先輩にお願いして、酉年に相応しい俳句をいただきました。

写真は永島氏(55回生)にご提供いただき新年号を飾っていただきました。ご両人のご協力を厚く御礼申し上げます。

山口新理事長のもとで新三役、新事務長の体制も整い、6月よりスタートしました。

数々の難問も抱えながらの出発でありましたが、どの問題をとってもそれぞれに大変重要な案件ばかりで、責任の重さを痛感しました。

福商会の諸事の運営を5委員会に分担しそれぞれの委員会での問題解決に臨みました。当初は試行錯誤しながらも昨年末頃には何とか各委員会とも体制も整い、問題解決の道筋がスタートしました。今年は更に各委員会活動を活発にして福商会や母校の発展に邁進するつもりです。

この中で特記することは福商会の法律とも言える定款が約50

年振りに改正され、理事会で承認されたことでしょう。定款委員会も約1年超にわたり熱心に討議を重ねられ、ようやく昨年の11月の理事会で承認されました。

委員の皆様のご協力とご努力に深く感謝いたします。

酉年の今年は母校福翔高校がその名のごとく大きく翔年となり、福商会同窓の皆様も天空に舞う金鷲のごとく活躍されますようお祈りいたします。

そしてこの一年福商会への更なるご協力をお願いいたします。

(F.M)

初めて広報の仕事に参画し、慣れないなか編集に携わる者としての重みをひしひしと感じています。若い世代から先輩まで、幅広く皆様に興味ある紙面づくりを心掛けて行きたいと思っています。会員各位からの情報提供がなければ、この会報は成り立ちません。是非、投稿をお待ちしています。またホームページも開設しましたので同窓会の案内告知、トピックスなど、ご意見もふくめどんどん情報をお寄せください。

(T.K)